

# SoulCarrier共鳴の会

## 活動紹介

2026年1月

### SoulCarrierとは

#### ミッショニ

「存在証明の民主化」

誰もが「生きた証」を残せる世界を実現する。

#### 私的な物語——Pearlから始まった

原点は愛犬Pearlです。

2007年から一緒に暮らし、2025年に見送りました。Pearlの喉仏を四つ葉のクローバーと共に貝殻に納め、「動くお墓」を作りました。

大切な存在を忘れない。

これが「存在証明の民主化」につながりました。

#### マウイ島での体験——「無名氏」との出会い

2025年、ハワイ・マウイ島の日系墓地を訪れた際、「無名氏」と刻まれた墓石に出会いました。

移民として海を渡り、ハワイで生涯を終えた方——しかし、その名前は記録されることなく、「無名氏」として埋葬されていました。

#### "Unmarked" — 無名氏

ここに眠る人は、誰だったのか？

「ここに人が生きた」——その証が、残っていない。

Pearlへの想いと、無名氏への衝撃。この二つが重なり、SoulCarrierが生まれました。

#### 「ここにいてくれて、ありがとう」

SoulCarrierが目指すのは、すべての人に対して——

「あなたがここにいてくれて、ありがとう」

と言える社会です。

有名か無名か、裕福か貧しいかに関わらず、一人ひとりの存在を記録し、未来へ伝える。それが私たちの使命です。

---

## 活動実績：Martin Case

第1号ケース——岩下照子さんを故郷へ

SoulCarrierの御遺骨帰還プロジェクト第1号として、「Martin Case」を進行しています。

2024年12月、マウイ島の教会で出会った70代の日系アメリカ人・マーティンさんから依頼を受けました。マーティンさんは母・岩下照子さん（群馬県出身、戦争花嫁として渡米）の遺灰を約4年間保管しており、故郷への帰還を願っています。

### 調査実績

- ・寺院8箇所を巡回（檀家情報の確認）
- ・公営墓地3箇所を探索
- ・累計5,000基を超える墓石を1人で目視確認
- ・複数の行政窓口と連携し、戸籍取得ルートを確立

依頼者からの声

"Thank you Takuya. You are a gentleman and a scholar."

—マーティンさん

### 今後の予定

マウイ島へ再渡航し、遺骨・書類を受け取り、帰国後に行政手続きを経て親族への連絡・納骨を目指します。

---

## 広がるネットワーク

Martin Caseを契機に、SoulCarrierの活動ネットワークが広がっています。

### 協力合意（MOU）締結

機関・団体	所在地	連携内容
NPO法人伊賀の友（上田さん）	三重県	SoulCarrier共鳴の会 最初のMOU締結、Workaway導入支援
日本ハワイ移民資料館	山口県	日系移民調査の協力、全国各地での調査代行
仁保島ハワイ移民資料館	広島県	学術資料収集の協力要請（JICA・国立国会図書館に蔵書）

## 連携中の機関

- ・JICA横浜 海外移住資料館 — 学術調査の観点での企画提案
- ・渋谷区 (日本唯一のハワイ姉妹都市) — マウイ活動の情報共有
- ・高野山 真言宗總本山 — 移民納骨の相談 (上田さん経由でご住職紹介予定)

## Workawayでの活動

マウイ島では、Workaway (スキルと滞在場所を交換するプラットフォーム) を通じて：

- ・寺院や農場へのオフグリッド構築支援 (太陽光パネル、バッテリー、衛星通信)
- ・ハナファームのホスト・メラニーさんから、パビリオン施設を無償で提供いただく

## 佐渡島への展開

なぜ佐渡なのか

SoulCarrierの活動拠点として、新潟県佐渡島への展開を計画しています。

佐渡を選ぶ理由：

1. 「流刑地」の歴史 — 世阿弥、日蓮、順徳上皇など、「外から来た者が文化を創った」島
2. 「無名氏」との接続 — マウイと同様、佐渡にも記録されていない人々の墓石が存在
3. トキエア就航 — 空港再開により、離島でありながらアクセス改善
4. 「記録を守る島」としてのポテンシャル — 災害リスクが低く、長期保存に適した立地

インフィニティの島々——東西分散保管構想

佐渡もマウイも、島の形状が∞ (インフィニティ) —— 永遠のシンボル。

佐渡島		マウイ島
役割	東洋拠点	西洋拠点
対象	日本語圏の記録	英語圏の記録
拠点	河原田エリア	ハナファーム

両島を拠点とした「東西分散保管ネットワーク」により、1,000年オーダーでの記録保存を目指します。

## こんな方・団体と連携したい

SoulCarrierの佐渡展開にあたり、以下のような方々との連携を希望しています。

## 場所・施設

対象	連携の可能性
空き家・古民家オーナー	活動拠点、ワークショップ会場
倉庫・蔵オーナー	記録物の長期分散保管
寺院・神社	存在証明の保管連携、永代供養の相談
農家・農園	Workaway的なスキル交換滞在

## 人・専門家

対象	連携の可能性
地元の歴史研究者	佐渡の「無名氏」調査、郷土史連携
IT・リモートワーカー	デジタルアーカイブ技術協力
映像・写真クリエイター	活動記録、ドキュメンタリー制作
終活アドバイザー	存在証明サービスの普及

## 団体・組織

対象	連携の可能性
移住支援NPO	移住者ネットワーク、情報共有
地域おこし協力隊	地域活性化との連携
佐渡市・行政	空き家バンク、移住促進施策との連携
葬儀・石材業者	墓石QRプレート、存在証明サービス

## 私たちが提供できること

- ・オフグリッド構築支援：太陽光・バッテリー・衛星通信の導入支援
- ・**Workaway**導入支援：スキル交換型滞在の仕組みづくり（三重県で導入実績あり）
- ・デジタル・アナログ両面での記録技術：QR音声保存、石英ガラス刻印
- ・国内外のネットワーク：マウイ、群馬、三重、山口、広島との連携実績

「共鳴」が出発点です。 ビジネス的な取引ではなく、理念に共感いただける方との緩やかな連携を希望しています。

## MOU（基本合意書）の締結

ご関心をお持ちいただける方・団体とは、MOU（基本合意書）を締結し、継続的な連携関係を構築したいと考えています。

現在、以下の機関とMOUを締結済みです：

機関・団体	所在地
NPO法人伊賀の友	三重県
日本ハワイ移民資料館	山口県
仁保島ハワイ移民資料館	広島県

佐渡島での連携先を積極的に募集しています。

### 製品・サービス（参考）

存在証明サービス

サービス名	概要
音声QR記録	自分の声をQRコードに記録。クラウド不要で永続保存可能
石英ガラス刻印	1,000年以上保存可能な石英ガラスにメッセージを刻印
墓誌QR石片	既存の墓石に後付けできる小型石英プレート

特徴

- ・クラウドレス技術 — QRコード自体にデータを物理保持。サービス終了リスクなし
- ・分散保管 — 佐渡倉庫での永続保管オプション
- ・「無縁仏化への保険」 — 記録が失われない仕組み

### 会員制度

SoulCarrier共鳴の会として、会員制度を立ち上げています：

会員種別	年会費
正会員	3,000円/年
終身会員	90,000円（一括）
賛助会員	15,000円/口

### 本資料について

本資料は、SoulCarrier共鳴の会の活動をご紹介することを目的としています。

営利活動の広告や勧誘を意図したものではありません。ご関心をお持ちの方がいらっしゃれば、お気軽にお声かけください。

---

## 連絡先

**SoulCarrier共鳴の会 Founder & Boundarist 佐藤卓也**

項目	連絡先
電話	080-4448-7444
メール	business@satotakuya.jp
活動詳細	<a href="http://bit.ly/boundaristjp">bit.ly/boundaristjp</a>
ご寄付	<a href="http://wise.com/pay/me/satot67">wise.com/pay/me/satot67</a>

---

## おわりに

「忘れられないために」生きることから、「忘れられない前提で」生きることへ。  
この一点が変わるだけで、人間の在り方が根本的に変わります。  
共鳴してくださる方がいらっしゃれば幸いです。

---

2026年1月 SoulCarrier共鳴の会